

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Alucu 2号館		公表日		令和8年1月26日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	1	ハード（建物）面でやむを得ない		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	法令で定められている以上の人員を配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	各部屋を、遊ぶ部屋、学習の部屋、プログラム活動の部屋など用途を決めて、集中できるように工夫しております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	1		特定の職員の体臭が「くさい」という声が子どもたちからあがってきている。消臭剤を置いて欲しいという意見も耳にする。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	状況に応じて、部屋を空けて個別に対応しています。	学習室の活用（公文部屋）の詰め込み。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	0	定期的に職員ミーティングを行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	ホームページで公開しています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	定期的にミーティングを行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	職員ミーティング時に事例検討や支援報告を行っています。法人内研修も行っています。また、外部研修に参加していただく機会も設けています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	作成し、公表、実施しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0	スタッフ全員で意見を出し合い支援計画書を作成しています。個別支援計画作成時に保護者様のご意見を伺った上で、計画を作成しております。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	支援会議を開き、作成しております。		

適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	支援計画案を確認し、支援を実施していません。支援会議も実施し、会議録を確認しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	連絡帳により、日々の活動の記録を行い、保護者様からのご意見も確認し、支援に当たっています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	児発管を中心に保護者からの要望を反映し、担当を決め取り組んでいます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	内容を、その日のお子様の状況に応じて内容を画一的に行うのではなく、個別に対応もできるようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	プログラム活動の内容に応じて、個別や集団で取り組んでいます	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1	密に打ち合わせを行う必要がある。申し送りを実施しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	1	送迎によっては時間がない時もありますが、午前中が時間があるので、午前中の申し送りにて連携しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	日々記録を記入し、保護者様にもご確認いただいております	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	実施しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	10	0	実施しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	0	自己決定を促していますが、説明をしてもなかなか判断が難しいところは、支援者が導いております	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	保護者とも連携が取れる、児発管が担当しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	必要時には行っています。	

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10	0	連携を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	保護者から。 小学高学年以上のお子様を対象の施設のため、就学前の施設を連携することはありません。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	0	計画相談を通じて情報提供しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	5	公園で一緒に遊ぶ機会もあります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	0	家族交流会を実施しています。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	1	契約時に説明やお話を伺っています。	押しつけ（職員からの） 契約時に説明やお話を伺っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	ご要望を反映させ、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	基本的には支援計画更新時に相談に応じていますが、それ以外でも臨機応変にご要望に応じて相談に応じています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	10	0	保護者会を開催しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	契約時に説明を行っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	日々Instagramにて、活動内容を投稿しております。	

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	スタッフに周知し、個人情報の保護について、退職後も第三者に漏らさない旨の誓約書をとっています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	現在そのような方はいませんが、お仕事されている方も多く、メールにて対応できるようにしています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	研修を実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	避難訓練を年2回実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	職員ミーティング時に情報共有しております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	現在そのような方はいませんが、そのようなお子様がおられれば対応していきます。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	研修を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0	年度末までに公表する予定です。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	職員ミーティングで情報共有しています。福岡市からの例えば送迎に関する注意喚起の通知など、スタッフに周知しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10	0	研修を実施しています。	